

令和2年度恩納村一般会計補正予算（第2号）概要

恩納村議会 令和2年6月16日 可決

1. 補正予算額

補正前の額	補正額	補正後の額
105億9429万8千円	4億7298万7千円	110億6728万5千円

2. 補正の概要

補正予算の内容についてご説明申し上げます。歳入の主な内容は、国庫支出金 2億7735万2千円、県支出金 1677万5千円、繰入金 1億8341万8千円、諸収入 249万9千円の増、使用料及び手数料 705万7千円の減であります。

主な内訳といたしましては、「公共事業沖縄北部特別振興対策事業」や「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」などに伴う国庫支出金の増、「安心こども基金小規模保育設置促進事業」に伴う県支出金の増、新型コロナウイルス感染症村対策事業等実施に伴い「ふるさとづくり応援寄付金基金」や「サンゴのむらづくり応援基金」などの繰入金の増、「一般コミュニティ助成事業」に伴う諸収入の増、新型コロナウイルス感染症村対策事業として保護者負担の軽減に伴う「保育所使用料」の減が主な内容となっております。

歳出の増額は、議会費 258万1千円、民生費 2225万4千円、衛生費 167万2千円、農林水産業費 4146万9千円、商工費 56万2千円、土木費 3億2242万円、消防費 189万2千円、教育費 8160万8千円の増となっております。

減額につきましては、総務費 147万1千円の減となっております。

増額の主な内訳といたしましては、民生費より小規模保育設置促進事業等の増、土木費より村道勢高線や村道喜瀬武原線の道路整備工事による増、新型コロナウイルス感染症村対策事業等実施に伴い、農林水産業費より沿岸海域環境保全事業、教育費より情報機器購入費や学習ソフト使用ライセンス料による増が主な要因となっています。

減額の主な内訳といたしましては、新型コロナウイルス感染症の影響による総務費の国際交流事業中止による減が主な要因となっています。

3. 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 恩納村単独事業費 5417万2千円

①新型コロナウイルス感染症対策事業（飼料購入費補助金）132万6千円

新型コロナウイルス感染症の影響により牛肉消費が急激に悪化している。それに伴い子牛セリ価格も低迷し、農家経営を圧迫していることから、生産者の所得減少による負担軽減を図るため飼料購入費の一部助成を行う。

②新型コロナウイルス感染症関連（沿岸海域環境保全事業）3600万円

恩納村沿岸は、村の水産業の重要な漁場であるとともに観光資源であることから、海の環境保全とサンゴ礁の再生、さらに新型コロナウイルス感染症の影響による観光産業（ダイビング事業所）の低迷の対策として、本事業を村漁協及び村ダイビング協会双方で協力して実施することにより、海の環境保全と雇用機会の創出を行う。

③新型コロナウイルス感染症対策事業（学習支援ソフト使用ライセンス料）935万円

村内全校にインターネットを活用した学習ソフトを導入し、家庭でも学習のできる環境を整備する。

④新型コロナウイルス感染症対策事業（スクール運行委託料）518万3千円

新型コロナウイルス感染症対策として、スクールバス車内環境3密解消を目的に増便する。

⑤台風等災害避難所新型コロナウイルス感染症対策消耗品91万5千円

⑥福祉保健施設等新型コロナウイルス感染症対策非接触体温計等購入費73万3千円

⑦社会教育施設等新型コロナウイルス感染症対策消耗品等66万5千円

(2) 国・県関連事業費 1億4764万8千円 (村負担額9608万4千円)

①GIGAスクール事業 (情報機器購入費) 7825万8千円

・公立学校情報機器整備費補助金2001万2千円 (村負担額5824万6千円)

GIGAスクール事業として、村内小学校全学年に一人一台タブレットを整備する。

②保育対策総合支援事業350万円

・保育対策総合支援事業補助金350万円 (村負担額0円)

新型コロナウイルス感染症対策に必要な備品等購入費として、1施設50万円を村内認可保育所2か所、家庭保育事業所1か所、認可外保育所1か所の計4か所へ補助する。(村立保育所3か所については直接村で実施する。)

③新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6589万円

(事業費1億372万8千円、内村負担額3783万8千円)

地方創生臨時交付金を令和2年度一般会計(補正第1号)で可決された商工振興費、雇用調整助成金利活用事業所支援委託事業4136万8千円と村内事業所家賃支援委託事業6236万円に充てるもので、残りの3783万8千円は一般財源である。

4. その他主な事業

(1) 国庫支出金事業2億7505万4千円 (村負担額8830万3千円)

①キャンプ・ハンセン周辺障害防止対策事業安富祖ダム*****千円

・安富祖ダム本体工事*****千円

②沖縄北部地域振興事業補助金*****千円

・村道喜瀬武原11号線道路整備工事*****千円

・村道勢高1号線道路整備工事*****千円

・村道勢高2号線道路整備工事*****千円

※工事予算額につきましては、村発注業務等を考慮して詳細な表示は控えております。

(2) 県支出金事業2516万3千円 (村負担額838万8千円)

①小規模保育設置促進事業2516万3千円 (村負担額838万8千円)

(3) 村単独事業5460万9千円

①あしびなー施設整備関連事業費4998万9千円

②博物館住民票等自動交付機連携再構築委託料462万円

※主な事業予算額及び地方創生臨時交付金(歳入のみ補正額)を表示してありますので、各項目予算額合計と補正予算額4億7298万7千円と異なる内容となっております。

◎水道料金基本料金一定期間免除 (概算免除予定額約3300万円)

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う恩納村民及び事業所の経済的負担を軽減するため、水道料金の基本料金を一定期間免除し、又、水道料金の支払いの猶予も対応します。

免除予定期間：令和2年7月～12月 (基本料金6カ月間免除) 申請は不要です。